



# がっこうだより

枚方市長尾西町 2 丁目 45 番 1 号 TEL050-7102-9176  
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp  
URL https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0\_2.html

枚方市立西長尾小学校 令和 4 年 9 月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に  
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、  
考えて行動できる子ども）
3. 心身ともに健康な子ども

## 充実した二学期をみんなで創りましょう。



二学期が始まりました。始業式の日、ひと月姿を見ないだけなのに、子どもたちは一回り逞しくなったように感じられました。

暑さもひと山を超えて、夜には涼しさを感じる時もありますが、日中は大変に気温の高い時間帯がまだ続いています。登校する子どもたちのなかには、水筒を手に、一口ずつお茶を飲みながら、上手に水分補給する様子がよく見られます。社会全体で啓発していることが、子どもたちにも広まっていると感じさせます(汗をかくのと同じペースで水分を補給しています)。

さて、実りの秋のはじまりです。先日の午後、校区内を歩いていると、田んぼの稲の緑が目に残りました。風雨や暑さを乗り越えて、天に向かってまっすぐ穂を伸ばしています。穂先がほんのり黄みがかってきていますが、まだ青々しています。「これからの実りに向けて、準備はできているよ」と言わんばかりです。

植物は大地の栄養分や日光、必要な空気などを毎日吸収して体内に取り込み、成長していきます。人間も、身の周りの環境からさまざまなものを吸収して、心身ともに成長していきます。

二学期には、児童のみなさんが大きく成長するための栄養となる行事がたくさん用意されています。子どもフェスティバルや運動会、各学年の校外学習など、学級集団の成長が生かせるものとなっています。みなさんと協力しあって、良い思い出を創りあげていってください。

これらの行事の取り組みを通して、学級の中で一人ひとりが「他者とつながる力、自分と向き合い高める力」を発揮することができるよう、教職員一同、尽力します。

新型コロナウイルスの感染防止対策や、熱中症予防のためのマスクの付け外しの様子を見ても、周りの児童から少し離れてから外すなど、思いやりの心を感じる場面がたくさんあります。そんな場面を目にするたびに、「一人ひとり、成長しているな」と感じ、とてもうれしくなります。心の中で「ばんざい!」と叫んで、たくさん褒めてあげたいです。

みんなで、気持ちの良い学校を創りましょう。

## 今から 99 年前の 9 月 1 日は、関東大震災の日

大正 12 年(1923 年) 9 月 1 日午前 11 時 58 分、関東地方南部に激しい大地震が襲いました。あまりの激震に中央気象台の地震計はすべて針が飛んで測定できませんでした。東京帝国大学理学部の地震研究室にあった地震計だけがかりうじて記録を続けました。震源地は東京から約 80 キロ離れた相模湾の北西部でマグニチュードは 7.9 であったとされています。

震源地に近い神奈川県では地震はより一層激烈であったようです。一番の激震地であった小田原では、すべての建物の 80~90%が倒壊して市内は全焼しました。熱海の根府川では山津波(山崩れ)が起こって一つの集落を丸ごと埋め尽くし、駅に停車中の列車を乗客もろとも海中に押し流しました。鎌倉では神社仏閣が多数破壊されて、津波による被害も出ました。

東京では、山手台地のあたりで壊れた建物は全体の約 10%でしたが、江東の本所・深川方面では 25%ぐらいに達していました。激しい地震に、あわてて建物の外に避難した人々が息つくひまなく、あちこちで火の手が上がりました。地震がちょうど昼食の時間と重なって起こったためです。記録によると出火した 134 か所のうち、57 か所は消し止められましたが、残り 77 か所の火が燃え広がり 9 月 3 日まで燃え続けました。

地震当日は、朝方には低気圧が関東地方南部を横切り、東京では午前 10 時ごろにたたきつけるような雨が激しく降った後、やがて青空が顔を出し、秒速 10 メートルを超す南風が吹いていました。各所の火事はこの南風にあおられてたちまち燃え広がりました。

死者・行方不明者は推定 10 万 5,000 人で、日本の地震による被害としては明治以降で最も大きな被害となっています。

(『日本の歴史 23 大正デモクラシー』今井精一 著 中央公論社より抜粋)

近年、自然災害と人間社会の関わりについて社会全体で考える機会が増えています。大地震や豪雨などによる災害も、とても身近に感じられるようになりました。

上に記した 99 年前の出来事も、「昔のこと」ではなくて、「いつ起きるかわからない身近なこと」としてとらえ、その時、自分はどうすればよいのかを考えるようにしましょう。

☆ 西長尾小学校ブログのURLが変わりました。

日々の学校の様子は「枚方市立西長尾小学校ブログ」をごらんください。

右のQRコードでアクセスできます。⇒



☆ 西長尾小学校ブログでも、9月の予定が確認できます。

QRコードはこちらです。⇒



☆ 夏休みの作品展

1～3年生の作品です。

作品につけられた説明の札には、工夫や努力したところが素直に書かれていました。



4～6年生の作品です。

工夫もレベルアップしています。鑑賞する児童が、「へえー」と、思わず声をあげるものもありました。

